

- (1) 答えを分数でかくときは仮分数、帯分数のどちらでもよい。
また、答えの分数は約分して、もっともかんたんなかたちでかくこと。
- (2) 問題によって必要なところは、定規、コンパスを使うこと。
- (3) 解答用紙の式の欄(らん)には要点をかくこと。補助的な計算は計算用紙にかくこと。

1 次の□にあてはまる数を入れなさい。

(1) $1.3 - \frac{1}{5} \div \frac{2}{3} = \square$

(2) $(3 \times \square - 21) \div 4 = 6$

(3) $1\frac{3}{7} : 2 = \square : 7$

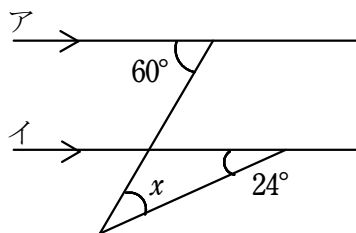
(4) 15分20秒を分数で表すと□時間です。

(5) 100から200のなかで、3の倍数は□個あります。

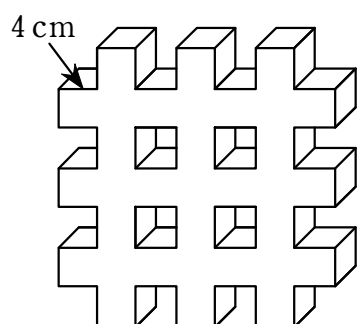
(6) □、□、□、□ の4枚のカードで4けたの奇数を作ると全部で□個あります。

(7) 昨年あるスーパーで、小麦粉1kgの値段が250円で売られていましたが、小麦粉の値段は□割増えて、今年300円で販売されるようになりました。

(8) 下の図で、直線ア、イは平行です。角 x の大きさは□度です。



(9) 下の図は、1辺の長さがすべて4cmの図形です。この図形の体積は□ cm^3 です。



2 右の図は、好きなパンの種類を調べた結果をまとめた表とその円グラフです。
次の問いに答えなさい。

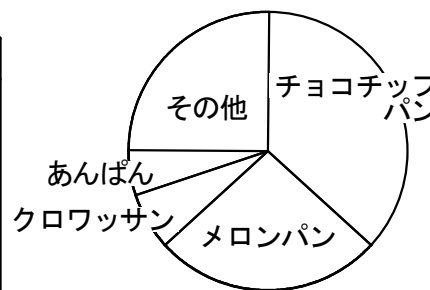
(1) チョコチップパンが好きな人は全体の何%ですか。

(2) 円グラフのあんぱんを表す角度は 度です。

(3) さらに 20 人に聞いたところ、円グラフのメロンパンの角度が 108 度になりました。20 人の中でメロンパンを選んだのは何人ですか。

80人に聞きました！

パンの種類	人数
チョコチップパン	30
メロンパン	20
クロワッサン	6
あんぱん	4
その他	20



3 右の図のア～オは楽譜によく使用される記号です。各問いに当てはまるものをすべて選び、ア～オで答えなさい。

(1) 線対称な記号



(2) 点対称な記号

4 カメとウサギが1800 m 先のゴールまで競争をします。カメは休まず一定の速さで進みました。ウサギは一定の速さで進み、途中で休けいをして、休けいする前と同じ速さで進み始めました。下のグラフはカメとウサギが進んでいる様子を表しています。ただし、どちらのグラフも途中までしかかかれていません。次の問いに答えなさい。

(1) ウサギは休けいするまで分速何 m の速さで進みましたか。

(2) ウサギは何分間休けいしていましたか。

(3) どちらが先にゴールしましたか。また、相手より何分早くゴールしましたか。

